

現在の農地復旧状況

浅生原地区（山元町）



被災後(平成23年7月29日)



農地復旧後(平成24年3月14日)



水稲作付再開状況(収穫前)(平成24年9月20日)



宮城県内の農地復旧対象面積13,000ヘクタールのうち、県では平成23年春に1,150ヘクタール、平成23年度秋に4,630ヘクタールの復旧対応を行い、平成24年度からは5,780ヘクタールの農地で作付けが可能になりました。

現在の農地復旧状況

北上地区（石巻市）



被災後(平成23年3月29日)



農地復旧状況(平成24年1月24日)



収穫状況(平成24年9月26日)



今後の計画では、復旧可能な農地の整備、農業用施設の復旧のほかに、被災市町からの要請を踏まえ、東日本大震災復興交付金を活用し、まちづくりと調整を行いつつ、新たに抜本的な農地の再編整備も見込んでいます。

現在の農地復旧状況

蛇田地区（石巻市）



被災後(平成23年3月)



除塩作業状況(平成23年4月)



水稻生育確認状況(平成23年9月)



位置図

津波により浸水被害を受けた宮城県内の農地14,300ヘクタールのうち、宮城県では平成23年産水稻作付に係る除塩対策を、平成23年6月下旬までに石巻管内などで約1,100ヘクタール実施しました。